



代表取締役社長 綾森 豊彦

私たちは文化事業を通じて、 国際社会に貢献します



日本出版貿易株式会社

証券コード：8072

株主の皆様には、平素から格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第82期年次報告書をお届けし、当社グループの事業状況ならびに今後の取り組みなどについてご報告いたします。

当連結会計年度における我が国経済は、ウィズコロナの下で行動制限が緩和された結果、個人消費や雇用情勢は持ち直しているものの、消費者物価は上昇を続けており、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクがあるほか、ウクライナ情勢の先行きが極めて不透明であることから、本格的な景気の回復にはしばらく時間を要するものと思われます。

当社グループにおける出版物・雑貨等の輸出事業は、音楽ソフトが前年並みの売上を維持、文具・雑貨類は既存の顧客に加え新規開拓もできたことから売上伸長、北米を中心とする図書館向け学術書の受注も増加しましたが、海賊版の影響で日本語学習書販売が失速し、微増収に留まりました。

また、洋書・メディアの輸入事業は、英語学習書が前年並みを維持、日本語学習書は行動制限の緩和により留学生が増加していることに伴い好調に推移、K-POPは旧譜がやや不調であったものの新譜の好調が補い売上増となりましたが、洋楽の不振が深刻で減収となりました。加えて、海外子会社は、海賊版の影響で日本語学習書販売は不振でありましたが、文具に関しては既存顧客からの受注は堅調に推移し新規顧客の開発も進んだことから売上増、玩具類も既存顧客向けの受注が好調に推移し、マイルストーンとしている連結売上100億円を今年度も超えることができました。

利益面では、本社建替えに伴う不動産収入の減少、賃借料の急増、待遇改善を目的とした給与、賞与の引き上げに伴う人件費増などにより経費が増加しましたが、原価率の低い商品群の比率が相対的に高まったことに加え、原価率の高い商品群の一部に対し原価低減の施策を講じたことから売上総利益率が向上し、売上総利益額の増加が経費の増加を上回ったことから、営業利益

は増益となりました。

営業外損益に大きく影響を与える為替につきましては、前連結会計年度が3千6百万円の為替差益であったのに対し、当連結会計年度は下半期に若干円高に進んだことから、2千9百万円の為替差益の計上、営業外損益においてはマイナス要因となり、経常利益を押し下げました。

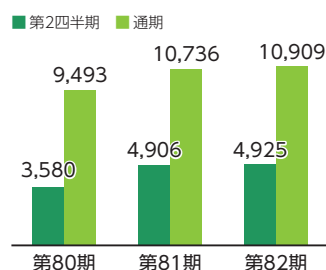
また、本社建替えに伴う移転費用等を特別損失として計上しましたが、前年の本社建替えに伴う諸費用等に比べ少額となったため、当期純利益は増益となりました。

その結果、当連結会計年度の売上高109億9百万円（前連結会計年度比1.6%増）、営業利益4億3千1百万円（前連結会計年度比8.3%増）、経常利益4億5千8百万円（前連結会計年度比1.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2億4千8百万円（前連結会計年度比163.7%増）となりました。

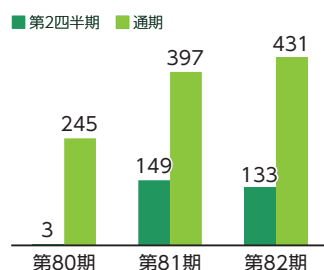
2023年6月

■ 連結財務ハイライト FINANCIAL HIGHLIGHTS

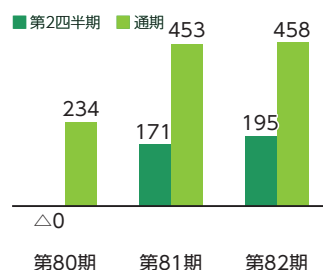
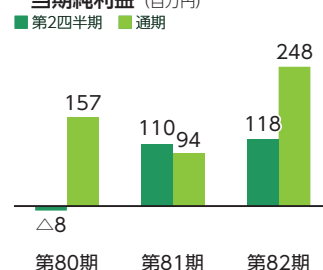
▶ 売上高 (百万円)



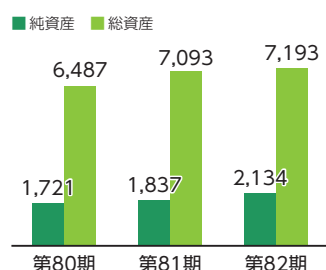
▶ 営業利益 (百万円)



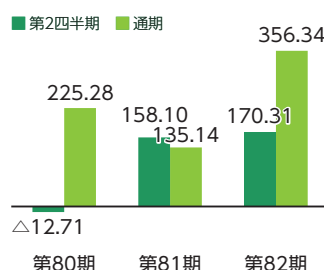
▶ 経常利益 (百万円)

▶ 親会社株主に帰属する
当期純利益 (百万円)

▶ 純資産／総資産 (百万円)



▶ 1株当たり当期純利益 (円)



オウンドメディアサイト【SHIRITAIKUN】オープンのお知らせ

当社オウンドメディアサイト「SHIRITAIKUN」をオープンいたしました。当社の多岐にわたる事業に関して、最新の業界動向やトレンドに関する情報など、一歩踏み込んだ情報を発信して参ります。是非ご覧ください。


<https://shiritaikun.jp/>

日本出版貿易株式会社(JPTグループ)が日本と世界を結ぶ 異文化交流の架け橋となる国際ネットワーク

海外での事業活動

当社及び海外グループ企業は、創立以来、わが国の優良出版物をはじめ音楽・映像ソフトや日本の優れたステーションナリー、雑貨などを海外ローカル市場の大手小売店、世界の国々で活躍する在留邦人、大学図書館、日本研究機関、日本人学校などへ輸出するとともに、海外からも洋書、音楽CD及び雑貨を輸入してきました。これらの事業は、海外主要拠点に配置した現地法人子会社、関連会社を結んだ国際ネットワークを通じて行われています。

JPTグローバルネットワーク

JPT EUROPE LTD.
英国ロンドンにおける日本語書籍、日本語教材、文房具、生活雑貨の専門店として、2000年に設立し、日本人だけでなく多くのローカルの方々に日本の文化教材を販売しています。欧州の拠点として、日本語教材、文房具・雑貨のオンライン販売・卸販売を推進しています。
住所：Office 1, 289 Kennington Lane, London, SE11 5QY U.K.

株式会社日貿出版社
水墨画・水彩画等の趣味、実用書を中心に出版を行っており、全国の書店や海外からも好評を得ています。
住所：東京都文京区本郷5-2-2

JPT AMERICA, INC.
1962年以来、当社の米国拠点として日本語教材、和書籍、和雑誌、日本文化関連英文出版物、文房具、紙製品、生活雑貨などの卸販売を行っています。また、市場情報収集と本社駐在業務において重要な役割を担っています。米国の物流拠点として、在庫の保管と全米に広がる顧客への出荷、日本からの貨物の転送を行う大型倉庫を併設しており、現地顧客の需要に機敏に、かつ柔軟に対応できる強みも兼ね備えています。
住所：243 E. Redondo Beach Blvd. Gardena, CA 90248 U.S.A.

JPT FRANCE S.A.R.L.
発展的に事業の大きな転換を図るため、2016年に解散したCulture Japon SASをJPT FRANCE S.A.R.L.と商号を変更し、2018年、新たに設立をいたしました。欧州本土のJPTグループ拠点として重要な役割を担っています。
住所：66 Avenue des champs-elysees 75008 Paris FRANCE

HAKUBUNDO, INC.
ホノルルを拠点とし、日本の文具、ファンシー雑貨、教材の卸販売をハワイ州全域に渡って行っています。
住所：98-027 Hekaha St. Ste 45 Aiea, HI 96701 U.S.A.

海外事業部トピックス

AAS 2023 出展

当社は、2023年3月にボストンで開催されたAAS 2023年次総会に出展いたしました。AAS (Association for Asian Studies) は米国における広義でのアジア研究を対象とした学会です。アジア研究者の方々の意見・情報交換を目的に1941年に設立され、当時は主に東アジアの諸問題に活動が限定されていましたが、その後の研究対象の拡大、名前の改称を経て現在ではこの分野における最大規模の学会となりました。AASの年次総会は毎年3月に開催され、全米各地の大学や研究所から大勢の研究者・司書が集まります。

当社は1970年代より毎年この歴史ある学会に出展し、研究資料となる学術書・専門書の案内を行っています。

米国の研究者・司書に直接お会いし意見交換のできるこの学会に参加することは、学術書・学術雑誌を扱う当社にとって非常に有益な場となりますが新型コロナウイルス感染症流行により残念ながら2020年は開催中止となりました。感染症流行が継続していた2021年・2022年は出版者・博物館など、普段より親交の深いお取引先様数社とバーチャルで共同出展し、世界各国の参加者の皆様と書籍のご紹介を通して、リアルとはまた異なる形で交流することを実現できました。

出入国に係る規制も緩和された今年2023年は、前回同様にお取引先様数社と共同出展という形式を取り、大変多くの研究者・司書に当社のブースに來訪いただきました。4年ぶりのリアル開催で当社の出展を心から待ちわびていたという有難いお言葉もいただき、各方面のご担当者や旧交を温めることができたのも、お取引先様のご協力のもと感染症流行の中でも形を変え継続して参加し続けたことが大きいと思います。

当社の創業期からの伝統事業である学術書・学術雑誌の輸出版売は大学や研究機関の多い米国が最大の輸出先となります。今後もこの伝統事業を更なるものにするため大学・研究機関へより良い商材のご提案を行い、また出版社との連携を強めてまいります。



セグメント別事業の概況

当社グループの事業は以下のセグメントで分類しております。

出版物・雑貨輸出事業

日本の書籍・雑誌、学術誌、CD・DVD、文具・雑貨等、多岐にわたる商品を輸出しております。主要な海外展示会やイベントにも出展し、創業来培ってきた実績をもとに、世界中のお客様からの多様なニーズにお応えしてまいります。

売上高 **2,215百万円** (前期比 0.9%増)
営業利益 **172百万円** (前期比 20.2%増)



音楽ソフトにつきましては、北米向けにはやや受注減となったものの、東アジア、ヨーロッパ向けには受注増となり、全体としては前年並みの売上となりました。文具、雑貨はメーカーとのタイアップが深化しつつあり、既存顧客に加え、新規顧客の開拓も進みました。北米を中心とする大学図書館からの細かい要望に応じて受注増となったものの、海賊版の影響を受け日本語学習書販売が失速し、微増収に留まりました。利益面では、原価率の高い販売チャネルの原価率改善に取り組み原価率は改善、経費は移転に伴う賃借料の急増、移転に伴う設備投資費用の増加、給与・賞与引き上げに伴う人件費増などの要因により増加したものの、増収に加え、原価率改善の効果も寄与し、営業利益は増加いたしました。

その結果、当部門の売上高は22億1千5百万円（前連結会計年度比0.9%増）、営業利益は1億7千2百万円（前連結会計年度比20.2%増）となりました。

メディア事業

国内有数の取扱規模を誇る輸入CD・レコードをはじめ、雑貨等を国内向けに卸販売しております。また、一部の海外レーベルについては国内総代理店を担っており、自社オリジナル商品の開発や、複合的な商品を取り扱った売り場づくりの提案といった業務も手掛けております。

売上高 **4,046百万円** (前期比 20.3%減)
営業利益 **162百万円** (前期比 26.2%減)



主力商材である輸入CDにつきましては、K-POPが旧譜の受注が低迷したものの、新譜の受注が好調に推移しK-POP全体としては売上増となりましたが、洋楽の新譜発売が激減しており受注も極めて不振に終わりました。代理店商品の受注は好調、ワゴンセールを中心とした催事事業も好調でありましたが、売上の一部を洋書事業に移管した影響も大きく、減収となりました。

利益面では、原価率は前年並みを維持、経費は移転に伴う賃借料の急増、移転に伴う設備投資費用の増加、給与・賞与引き上げに伴う人件費増などの要因がある中、売上移管に伴う費用の移転、人員の適正配置などで削減を図ったものの、減収の影響は大きく営業利益は減少いたしました。

その結果、当部門の売上高は40億4千6百万円（前連結会計年度比20.3%減）、営業利益は1億6千2百万円（前連結会計年度比26.2%減）となりました。

不動産賃貸事業

本社ビルであります新日貿ビルにおいて、オフィスビルの賃貸を行っております。

売上高 **30百万円** (前期比 58.3%減)
営業利益 **4百万円** (前期比 89.8%減)

本社でのテナント事業は、建替えに向けてテナントの退租が相次いでおり、減収、減益となっております。なお、12月をもってすべてのテナントの退租が完了いたしました。1月より解体工事に入りました。その結果、当部門の売上高は3千万円（前連結会計年度比58.3%減）、営業利益は4百万円（前連結会計年度比89.8%減）となりました。

洋書事業

英語学習教材をはじめ、日本語教育教材・日本語関連書籍などの語学教材において幅広い取り扱いがあり、これらを全国の書店、大学生協、書籍取扱業者や、英語塾、英会話学校などのお客様にご利用いただいております。英語教育の早期化や、外国人留学生の増加といった、業界の動向にも迅速に対応してまいります。

売上高 **3,323百万円** (前期比 36.2%増)
営業利益 **83百万円** (前期比 116.5%増)



新学季に向けた英語学習書販売につきましては、オンライン授業から対面授業に戻りつつあるものの、英語学習書を利用する授業の減少に歯止めはかかっていない印象で、足踏み状態が続いております。ただ、入国規制が緩和されてきているため、留学生向けの日本語学習書の受注は大きく回復いたしました。代理店を務める科学誌の売上減少に歯止めがかからないマイナス要因もありましたが、メディア事業から移管した売上が大きく寄与、オンライン英会話の生徒数拡大なども貢献し、増収となりました。

利益面では、原価率の高い販売チャネルの相対的なシェアが高まった結果、原価率は悪化したものの売上総利益額は増加、経費は移転に伴う賃借料の急増、移転に伴う設備投資費用の増加、給与・賞与引き上げに伴う人件費増などの要因により増加したものの、増収の効果も大きく、営業利益は増加いたしました。

その結果、当部門の売上高は33億2千3百万円（前連結会計年度比36.2%増）、営業利益は8千3百万円（前連結会計年度比116.5%増）となりました。

海外子会社事業

当社グループの連結子会社であるJPT AMERICA, INC. (ロサンゼルス)、JPT EUROPE LTD. (ロンドン)、HAKUBUNDO, INC. (ハワイ) で文具・出版物・雑貨等を販売しております。

売上高 **1,293百万円** (前期比 36.3%増)
営業利益 **97百万円** (前期比 77.9%増)



海賊版の影響で日本語学習書販売は不振でありましたが、文具に関しては既存顧客からの受注は堅調に推移し新規顧客の開拓も進んだことから売上増、玩具類も既存顧客向けの受注が好調に推移しました。利益の貢献度が低かったハワイの小売店を昨年8月に閉店、この閉店により海外子会社で小売店を運営しているところはなくなりました。今後は卸売事業に経営資源を集中してまいります。

利益面では、原価率は前年並みを維持、経費は給与・賞与引き上げ及び営業力強化を目的とした人員増により人件費が増加、売上増に比例した変動費の増加などの要因もありましたが、増収の効果に加えて円安効果も重なり、営業利益は増加いたしました。

その結果、当部門の売上高は12億9千3百万円（前連結会計年度比36.3%増）、営業利益は9千7百万円（前連結会計年度比77.9%増）となりました。

JPTイテオン情報

JACK WHITE『ENTERING HEAVEN ALIVE』
(2022 THIRD MAN RECORDS)

国内最大級の音楽フェスティバル「FUJI ROCK FESTIVAL 2022」に出演し、圧倒的なパフォーマンスで観客を魅了したJACK WHITEによるソロ・アルバム。ロック・バンド、THE WHITE STRIPESとしての活動を休止し、ソロ・アーティストとして自身の音楽性を追求することで、さらに深みを増し、多くのロック・ファンから熱狂的な支持を得ています。ギターだけでなく、様々な楽器を演奏し、アナログ機材を駆使することで生み出される唯一無二のサウンドは、世界中から高く評価されています。

Pathways: Listening, Speaking, and Critical Thinking Second Edition

出版社：ナショナルジオグラフィックラーニング／センゲージラーニング

Pathwaysシリーズは5レベルからなる、リスニングとスピーキングに特化したアカデミック・イングリッシュのシリーズです。第2版となる本シリーズでは順序でたレッスンで、学習者の言語スキル、クリティカルシンキング力など、高等教育に必要な様々なスキルを発達させます。ビデオ、チャート、インフォグラフィックには、ナショナルジオグラフィックの活きたコンテンツをふんだんに使用。視聴覚を使って読み解く力を育成し、学習者がアカデミックな環境で成功できるように導きます。

Interchange 5th Edition Student Book with Digital Pack

出版社：ケンブリッジ大学出版

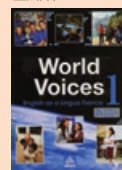
世界的ベストセラーInterchangeシリーズに待望の最新版、第5版が登場！コミュニケーションアプローチのバイオニアとして世界で5千万人を超える学習者に愛用される4技能習得のための人気教材です。実社会で使われている言語や情報を用いてユニットのテーマが紹介されており、テキストの音声はウェブサイトから無料でダウンロードも可能です。付属のDigital Packではアクセスコードを使って新しい学習プラットフォーム「Cambridge One」でコンテンツを学習できます。

クリストフ・エッセンバッハ指揮／ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団
『ブラームス：交響曲全集 (CD4枚組)』(2019 BERLIN CLASSICS)

ドイツの指揮者、クリストフ・エッセンバッハによる約30年振りのブラームス交響曲全集。オーケストラは、2019年から首席指揮者を務めるベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団（旧称：ベルリン交響楽団）で、2019年から2020年にかけて本拠地のコンツェルトハウス（旧称：シャウシュピールハウス）で収録されました。来日公演のサポート等、弊社が代理店として販促協力も行っております。

World Voices 1

出版社：ABAX (アバックス)



World Voices Book 1は、ELF (English as a lingua Franca) アプローチを採用した4レベルのシリーズのベストセラーテキストです。リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの4技能をカバーし、幅広いグローバルな英語に触れ学ぶことができます。

Breakthrough Plus 2nd Edition Student Book+Digital Student Book

出版社：マクミランエデュケーション



マクミランのベストセラーコースブック Breakthrough Plusの改訂第2版です。新しくなった第2版ではコミュニケーション力の強化を焦点として、日常の様々な場面での英語によるコミュニケーション力を養います。学習者の関心を惹きつけるコンテンツも満載。英語によるコミュニケーション上達を目指すにはうってつけのテキストです。

■ 会社概要 (2023年6月23日現在) CORPORATE DATA

商 号 日本出版貿易株式会社
代 表 者 代表取締役社長 綾森 豊彦
創 立 昭和17年1月28日 (1942年)
資 本 金 430,000,000円
従 業 員 数 125名
本 社 所 在 地 〒101-0064
東京都千代田区神田猿楽町一丁目5番15号
猿楽町SSビル3階
物 流 拠 点 JPT流山
〒270-0105
千葉県流山市平方字下中谷806番1
GLP ALFALINK流山8 3F・03-05

事 業 内 容 書籍、雑誌等一般出版物、学術文献、各種教材、音楽関連ソフト及び雑貨品等の輸出入並びに国内販売。不動産の賃貸及び管理。

取締役・監査役

代表取締役社長	綾森 豊彦	社 外 取 締 役	小寺 勉
常 務 取 締 役	近藤 隆一	常 勤 監 査 役	狩野 泰直
取 締 役	松並 恒次	社 外 監 査 役	片岡 義正
取 締 役	林 恭彦	社 外 監 査 役	渡部 弘之

子会社・関連会社

JPT AMERICA, INC.
HAKUBUNDO, INC.
JPT EUROPE LTD.
JPT FRANCE S.A.R.L.
株式会社日貿出版社

■ 株式の状況 (2023年3月31日現在) STOCK INFORMATION

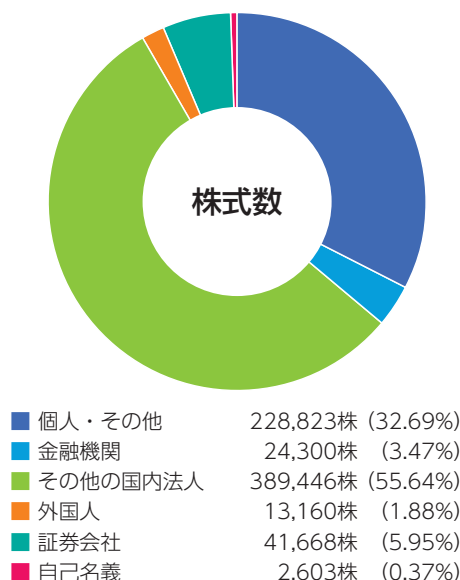
発行可能株式総数 2,400,000株
発行済株式の総数 700,000株
株主数 (自己名義株式除く) 423名
大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社トーハン	150,000	21.50
丸善雄松堂株式会社	70,000	10.03
株式会社講談社	55,400	7.94
株式会社宮脇商事	50,000	7.16
中林 和子	34,400	4.93
岡三証券株式会社	31,900	4.57
日本出版貿易取引先持株会	25,300	3.62
株式会社三井住友銀行	24,000	3.44
株式会社大原本店	16,100	2.30
宮脇 範次	14,800	2.12

(持株比率は、自己名義株式を控除して計算しております。)

(持株比率は、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。)

所有者別株式分布状況



株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会 毎年6月
上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所 (スタンダード市場)
期末配当金受領株主確定日 3月31日
公 告 の 方 法 当社の公告方法は、電子公告といたします。
公告掲載URL <https://www.jptco.co.jp/>
(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告
をすることができない時は、東京都において発行される
日本経済新聞に掲載いたします。)
株 主 名 簿 管 理 人 / 特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
電話 0120-782-031 (通話料無料)
同 連 絡 先 郵送先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
[受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)]
ホームページ <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

ご注意

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人 (三井住友信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関 (三井住友信託銀行) にお問い合わせください。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。

